

42 破天荒

令和 二年度版
創刊
第四十号

42 回生の受験が本格的に始まりました

九月の声とともに、相生高校四十二回生の受験に向けての動きが本格化してきました。専門学校において、AO入試のエントリーを済ませていた生徒を筆頭に、合格通知が届き始めました。また、国公立大学も含めて、従来のAO入試にあたる総合型選抜入試の出願も始まっています。エントリーに際しては、かなり濃厚な内容の課題を要求されていますが、自らその機会を利用したいと志願しただけあって、自分の言葉で自分の想いが伝わる内容です。それらの姿を見ると、安易に早く進路先を決めたいとバタバタしている世の受験生の話と比較すると、「行くために」進路先を決めているのではなく、「行つてこんな風に、自分を成長させたい」と、進路実現がゴールではなく、新たなスタートとして捉えて、自らの受験道を歩み始めてくれているように感じます。九月初めには、指定校選抜希望者の会議も行われました。ここ何年かの中では最も少なかったようですが、コロナ禍に振り回されたこんな時期だからこそ、強い決意を持って受験生活に臨んでくれるものと期待します。ただ、目指す道は簡単なものではないことは、生徒本人・保護者も含めて、頭では誰もが分かっています。保護者の皆さんから見てお子様の頑張り、悩む姿に胸を痛められることもあるでしょうが、だからこそいま一度、六月の進路講演会であった

「つかず はなれず さりげなく」

の合言葉のもと、生徒の一番の応援団でいてください。自分にとって楽な道ではなく、自分の進みたい道を、四十二回生の多くは進んでいます。生徒は、いつかは親元を離れて巣立ちますが、必ず親の姿を目に入れながら自分の人生を歩いていきます。高校三年生の大きな人生の岐路で、独り立ちする機会を与えてやることであれば、自立・独立を達成するとともに、本当の意味での保護者の有難さを感じてくれます。勿論、無理に親元を離れる必要はありませんが、一月の共通テスト後の段階で、生徒が羽ばたける機会が必ず出てきます。そのときの可能性のために、逆に、そうならないおまじないとして、少なくとも三大学、多くて、八大学の国公立大学の募集要項を、手元に取り寄せてください。九月九日に行った学年集会では、「募集要項取り寄せもなくて、どう相手を知り、何を具体的に受験対策するのだ。」と言うことも投げかけられています。私学受験にあっても必要なものです。安いものではありませんが、直前に慌てふためいたらずに貴重な時間を失わないように、早めに準備を完了しておいてください。

9月の模試2日連続

五日に全統記述模試が、十二、十三日にベネッセマーク模試が行われました。何がすごいのか。五日は欠席者がなく、その日のうちに解答用紙の梱包を済ませることができて、追加発送をすることがありませんでした。十二、十三日についても、用事で受験できないと聞いていた生徒を除いて、前週同様、その日のうちに梱包を済ませられました。当たり前にできるようで、当たり前になかなかならない。四十二回生は、受験シーズンの最初に、心地よいスタートを切ってくれました。

焦らず

必ず最後に笑えます。当たり前を大切に。

ある受験産業業者の方から

先日、近隣各校における指定校選抜受験者数の話を伺うことができました。概数、各校の先生方からの話からですが、やはりこのような時勢のため、各校とも指定校選抜利用者が増加したようです。これは、第4学区内の進学校も含まれます。一方、前述したように、本校では例年に比べてかなり少なかつたようです。

ひよつとしたら、一部からは「出しておけば」、「無謀だ」という指摘があるかもしれませんが、その業者の方からは、「この困難下に立派、逞しい、皆さんには頑張つて欲しい」とのお言葉を頂きました。皆さんが腹を括ったこと、諦めない気持ちを示せたこと。その気持ち・行動を無駄にせぬよう、具体的方策を示しつつ、皆さんとともに、私達も最後まで闘います。

焦らず 諦めず

多くの力を、勇気に変えて壁を一つずつ乗り越えていこう。

思い出ぽろぽろ



最後の体育大会も、ハラハラドキドキ・・・でも、無事立派に終了です。
クラス旗は 全校順位で
1位 1組 2位タイ 2組・5組
入場行進は 全校順位で
1位タイで 1組・2組・5組
となりました。
まずは怪我なく、予定通りにやり切れたこと、やらせてもらったことに「感謝」です!!

大学受験のための諸手続きについて

1 担任へ提出する書類について

一般入試の場合は調査書発行願、学校推薦型選抜・総合選抜型の場合は、校内申込書が提出された時点で正式申し込みとなります。必ず担任へ事前に相談をすること。学校推薦型選抜については、①の校内申込書が提出され、学校長が出願許可した者のみ、②の調査書発行願等を提出することができます。

一般入試	国公立 私立 専門学校	調査書発行願	共通テスト後の取扱が変わってから
学校推薦型選抜	国公立	①校内申込書 ②調査書発行願、誓約書 志望理由書等；担任の承認後に清書 推薦書；学校作成の用紙	10.11月 出願9/30締切 12月 出願10/30締切 → 原則出願3週間前
	私立 専門学校	①校内申込書 ②調査書発行願、誓約書(専願の場合) 志望理由書等；担任の承認後に清書 推薦書；学校作成の用紙	10.11月 出願9/30締切 12月 出願10/30締切 → 原則出願3週間前
総合選抜型	国公立	①校内申込書 ②調査書発行願、誓約書 志望理由書等；担任の承認後に清書	→ 原則出願3週間前
	私立 専門学校	①校内申込書 ②調査書発行願、誓約書(専願の場合) 志望理由書等；担任の承認後に清書	→ 原則出願3週間前

2 面接指導申込書について

面接指導を希望する者は、調査書発行願を提出する際に、申込書を杉本先生へ提出すること。なお、面接指導日程は教務指示を参考にすること。

3 出願書類に必要な写真について

9/30に受験用の写真撮影(冬服必要)を行います。撮影した写真データは、QRコードを利用してダウンロードできるので、写真館で焼き増しを注文すること、家庭で印刷することが可能です。各自で写真を準備できないものは、職員室にある注文封筒に代金を添えて申し込むこと。価格は1枚300円。写真館が毎週月曜日に申込用紙を回収し、翌週月曜日に写真を届けてくださいます。なお、出願が早く撮影の前写真が必要な者は、生徒証の写真を利用して注文可能です。その場合も、職員室にある注文封筒に代金を添えて申し込むこと。

4 学生割引申請と学校の公認欠席について

遠方の大学を受験する場合、JRの割引乗車券(片道の営業キロが101キロ以上)を利用することができます。平日受験の場合は、学校は公欠扱いとなるため、公認欠席届の提出が必要です。なお、遠方の場合、前日の移動・準備においても公欠扱いになることがあります。詳しくは、調査書発行願を提出する際に、担任に相談すること。

校内における受験の諸手続き

左表は、9月9日(水)の学年集会で生徒達に説明・配布をしたものです。すでに、ご覧頂いている保護者も多いと思いますので、加えて、注意を要することのみお伝えします。

このときと前後して、現在学校に届け出られている、生徒の自宅住所を印刷した個票を、渡しております。出願する際に、この住所と異なった住所表記をすると、住所確認のための問い合わせ電話が、出願先から、その都度学校に掛かってきます。

確認は大変重要であります。あまり必要のない労力は避けたいと思います。出願の際に、十分気を付けてください。どこかにメモをしっかりと残しておいて、家族みんなで情報を共有して頂きたいと思います。

加えて、事務手続き等は、早めの行動をご協力お願いします。

初めての経験なので、諸手続きに煩わしさを感じることも多いと思いますが、これも含めて人生の大きな岐路となる受験だとお考え下さい。

分からないことは、「自分達で適当」にではなく、担任の先生に相談して、「適切」に処理していきましょう。

右表は、私立大学・短期大学等、学校推薦型選抜・総合型選抜入試受験に関する校内申込書です。

特に、専願型受験について、受験校に対するトラブル(重複合格)を防ぐためには、受験希望者も含めた確認が重要です。これもまた、初めての経験なので、手続きに煩わしさを感じられると思いますが、社会の一員になるうえで重要な、「報告・連絡・相談」を身につける良い機会ととらえてください。

改めて、分からないことは、「自分達で適当」にではなく、担任の先生に相談して、「適切」に処理していきましょう。

私立大学(私立短期大学) 学校推薦型選抜・総合選抜型受験 校内申込書

以下の大学の学校推薦型選抜・総合選抜型の受験を希望いたします。

_____ 大学 _____ 学部 _____ 学科 _____ 専攻

次の必要事項を漏れなく記入すること。なお、該当する[]には○を記入すること。

1 選抜形態

学校推薦型選抜[] 総合選抜型[]
併願[] 専願[] ※併願の場合は後日誓約書の提出が必要です

2 出願期間 および 出願書類

2020年__月__日 ~ __月__日 消印有効[] 必着[]

推薦書・学校作成[] 自己推薦書・本人作成[]
調査書[] ※調査書が必要な場合は後日調査書発行願の提出が必要です
その他 _____

3 試験日 および 試験内容

2020年__月__日

国語[] 数学[] 英語[] 地理[] 理科[]
小論文[] 面接[] ※面接練習を希望する場合は後日申込書の提出が必要です
その他 _____

4 合格発表日

2020年__月__日

3年__組__番 名 前 _____

保護者名 _____ 印

十月以降の予定

十月	十一月
一日(木)	一日(水)
二日(金)	二日(木)
三日(土)	三日(金)
四日(日)	四日(土)
五日(月)	五日(日)
六日(火)	六日(月)
七日(水)	七日(火)
八日(木)	八日(水)
九日(金)	九日(木)
十日(土)	十日(金)
十一日(日)	十一日(土)
十二日(月)	十二日(日)
十三日(火)	十三日(月)
十四日(水)	十四日(火)
十五日(木)	十五日(水)
十六日(金)	十六日(木)
十七日(土)	十七日(金)
十八日(日)	十八日(土)
十九日(月)	十九日(日)
二十日(火)	二十日(月)
二十一日(水)	二十一日(火)
二十二日(木)	二十二日(水)
二十三日(金)	二十三日(木)
二十四日(土)	二十四日(金)
二十五日(日)	二十五日(土)
二十六日(月)	二十六日(日)
二十七日(火)	二十七日(月)
二十八日(水)	二十八日(火)
二十九日(木)	二十九日(水)
三十日(金)	三十日(木)
三十一日(土)	三十一日(金)

各種委員会
土曜講座
尿検査 食育講話
(栄養系希望の生徒など参加してみては)
尿検査
月曜日の授業
キャンパスカウンセリング
ベネッセ記述模試(一日開催に変更)
尿検査(予備日)
月曜日の授業(6時限まで)
全統記述模試 中間考査
高松予備校オープン模試
(希望者校内にて実施)
球技大会
尿再検査
車椅子体験講習会
キャンパスカウンセリング
ベネッセマーク模試

創立記念国際理解講演会(5・6時限)
オープンハイスクール(午後)
オープンハイスクール(午前)
オープンハイスクール(午後)
いじめアンケート配布
共通試験対策講座&試験場見学会
於 関西福祉大学
いじめアンケート回収
全統共通プレテスト
(二日間開催に変更)

あくまでも予定です。多少変更があるかもしれません。

**第44回相生高等学校体育大会
令和2年9月18日(金)午前**



1～2～3組から



今年最初で最後、最大の学校行事となる体育大会が実施されました。42 回生らしく、はらはらどきどき、でも予定通り、雨空の中、その間隙を縫うように、しかも、成果を伴って行事をやり切ることができました。これも、判断が非常に難しい状況でありながら、先延ばしの起こらないように大英断をして、ゴーサインを出して下さったことに感謝します。若者らしく、堂々とした入場行進は、コロナ禍の中でも、集団行動をしっかりとやりきった成果の一つとして、43・44 回生に引き継がれていくと思います。日頃の体育の授業の成果が、整然とした行進に見て取れました。



3～4～5組へ

頑張ろう 相高生 この先もコロナに負けるな!!



嬉しかった最後の大縄



42 回生の最後の大縄は、大きな感動をくれました。優勝クラスが出たわけでもなく、びっくりするような記録を争ったわけでもありません。ただ、今までの中で最長の大縄跳び競技時間を全クラスで共有してくれました。一つのクラスが頑張っても、この時間を産み出すことはできないし、歯を食いしばる想いだけでも駄目ですが、今回、どのクラスも、主体的な笑顔と、他のクラスに対しての協働的な想いを、この3年間の成長として成果を残してくれました。
 文部科学省を中心とした入試改革に振り回された3年でもありましたが、踏ん張って取り組んでくれた42回生の成果がこんな形で感じることができたのも大きな嬉しさにつながったのだと、感じています。



いずれのクラスの写真も、自然体の顔が並んだもの。印刷した写真ではその良さを浮かび上がらせることができないかも。
 本校HPにてカラー刷り版をアップしているので、そちらを是非ご覧ください。



雨を切り裂き、やり抜いた体育大会。終了・帰宅の頃には、再び雨脚も強くなり……。大変な半日でありました。同様に、この先42回生には、4連休を挟んだ後にもいろんなことが起こりました。それは……。連休後の週は、各クラス欠席者がありませんでした。が、喜んだ次の週には、欠席の揺り戻しが……。当たり前前に学校に来て、当たり前前に毎日の授業を受ける。それができて、当たり前前を素直に喜べることを願います。